

サイエンス SARU 年譜 改訂版

*初版は飯田一史氏により作成、改訂版は湯浅政明監督、サイエンス SARU、アスミック・エース各位の監修のもと、初版をもとに編集部が作成した。

二〇一三年

二月四日 アニメ制作スタジオ「サイエンス SARU」設立。Kickstarter を使った資金提供により作られた短篇アニメーション『Kick-Heart』（制作：Production I.G.）の資金提供者にカートゥーンネットワークのスタッフがいたことをきっかけにアメリカのTVアニメ『アドベンチャー・タイム』のゲスト監督に湯浅がオファーされ、法人で受けるため湯浅政明とチェ・ウニョンで創業⁽¹⁾。

四月一日 湯浅、ウニョンはプリプロダクションのために米カートゥーンネットワークスタジオへ出向。湯浅はエピソードのアイディアを出し、ストーリーボードを描いてプレゼンを行なう。ウニョンは『スペース☆ダンディ』のエピソードを準備しながら、『アドベンチャー・タイム』のやり取りを行ない、プロデューサー的な働きをし、マネジメント、スタジオ運営の核を担うようになっていく。日本に戻り、きちんとした絵コンテ作業、制作がスタート。

五月二六日 六本木スーパードラックスで行われた完成発表イベント「Kick-Heart 覆面舞踏会 見て、感じて、踊れる発表会」にて『Kick-Heart』初公開（原作：湯浅政明 Production I.G./監督：湯浅政明/監修：押井守/キャラクターデザイン：作画監督：三原三千夫）

副監督・カラーコーディネーター…チェ・ウニョン / 美術・カラースクリーン…エメリック・ケビン / 音楽・音響監督…オオルタイチ / アニメーション製作：Production I.G.。オオルタイチのライブに湯浅の手作りアニメによるVJ、ライブイベントを行った。

六月二日 『Kick-Heart』が第三七回フランス・アヌシー国際アニメーション映画祭短篇部門にノミネートされる。アヌシーは一九六〇年にカンヌ国際映画祭から独立した世界最大・最古のアニメーション映画祭。湯浅とウニョンが参加。

七月一六日 フランスのアヌシー、クロアチアのザグレブ、日本の広島と合わせて世

界四大アニメーション映画祭と称されるカナダのオタワ国際アニメーション映画祭の短篇部門に『Kick-Heart』がノミネートされる。湯浅とウニョンが参加。

八月六日 『Kick-Heart』カナダのモントリオールで開催されるファンタジア国際映画祭にて短篇アニメーション映画賞を受賞。

八月一日 アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナが来日し、サイエンス SARU に合流。『アドベンチャー・タイム』第八話「フードチェーン (Food chain)」のアニメーション制作が始まる。アベルとホアンマヌエルはウニョンと共に Ankama Japan (フランスに本社を置くアニメーション会社。二〇一〇年日本支社として設立、二〇一四年日本撤退) で働き、仏 Ankama 社の Adobe Flash (現称：Adobe Animate) を用いた Flash アニメの優秀なチーフアニメーターとして活躍していた。「ぜひ(新会社に)合流したい」と連絡があり、参加となった。仏 Ankama へは湯浅と三原三千夫もウニョンと共に訪問しており、の Ankama Japan の作品にも参加している。ウニョンは Flash アニメーションと

日本の作画スタイルを融合させる開発を行なっており、サイエンス SARU でも引き続き導入され、スタジオは Flash アニメーションを中心とするスタイルとなった⁽²⁾。会社のロゴとアイコンアニメーションは湯浅が自画像のアイコンとして使っていたキャラクターを元にホアンマヌエルが作成した。

二〇一四年

一月―三月および七月―九月 サイエンス SARU が制作協力したTVアニメ『スペース☆ダンディ』（アニメーション制作：ボンズ）が TOKYO MX・テレビ大阪・テレビ愛知・BSフジ・AT-X にて放送。チェ・ウニョンは第九話「植物だって生きてるじゃんよ」（三月二日放送）でストーリー原案・絵コンテ・演出・美術設定・ゲストキャラクターデザイン・原画の六役を兼任する。湯浅政明は第一六話「急がば回るのがオレじゃんよ」（七月二〇日放送）で脚本・絵コンテ・演出・作画監督・原画・美術設定・ゲスト宇宙人デザインの七役を兼任。第一六話の原画はサイエンス SARU が制作協力として

海外へ参加者を募り、数名のアニメーターが日本国外から参加した。

二月四日 『Kick-Heart』が第一七回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門の審査委員会推薦作品に選出される。

四月一日―六月二〇日 松本大洋のマンガを原作とするタツノコプロ制作のTVアニメ『ペンポン THE ANIMATION』（全一話）がフジテレビ系「ノイタミナ」枠で放映（監督：シリーズ構成・全脚本・全絵コンテ 湯浅政明/副監督：チェ・ウニョン/キャラクターデザイン・総作画監督：伊東伸高/音楽：牛尾憲輔/美術監督：エメリック・ケビン/色彩設計：辻田邦夫/撮影監督：中村俊介/編集：木村佳史子/音響監督：木村絵理子/制作：タツノコプロ/作画協力：サイエンス SARU）。美術監督を務めたエメリック・ケビンは、ウニョンの紹介で『Kick-Heart』に携わって以来、「フードチェーン』『スペース☆ダンディ』から続けている参加になった⁽³⁾。サイエンス SARU は『ペンポン THE ANIMATION』の Flash アニメーションを一手に制作。

四月一日 映画『クレヨンしんちゃん ガンコ逆襲のロボとーちゃん』（制作：

シンエイ動画／監督：高橋渉／脚本：中島かずき）が全国公開。サイエンス SARU は高橋監督のメモを元に巨大ひろしロボバトルのシーンを制作（設定デザイン・コンテ・演出：湯浅政明／作画：アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ／撮影：トマス・ハドソン）。

六月二二日 アメリカのカートゥーンネットワークでサイエンス SARU が制作した『アドベンチャー・タイム』第八〇話「フードチェーン」が放送（監督・脚本・絵コンテ・デザイン：湯浅政明／美術監督：エメリック・ケビン／背景：セミラミス・ママタ、パテイスト・ペロン／アニメーション：アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ、ミリアム・フラティール／撮影：トマス・ハドソン／音楽：寺田創一／アニメーションプロデューサー：チェ・ウニョン）。オープニングも新たなバージョンを制作した。

九月二〇日 湯浅政明が携わってきた作品のスケッチを集めた『湯浅政明大全 Sketchbook for Animation Projects』が飛鳥新社より出版。

一〇月一〇一五年三月 T X N 各局他で放送された連続テレビアニメ『牙狼

〈CARO〉「炎の刻印」』（制作：MAPPA）第一三話―第二四話の O P アニメーション制作をサイエンス SARU が手がける（絵コンテ・演出・編集：チェ・ウニョン／アニメーション監督・撮影：アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ／アニメーション：鈴木かんち、野口花梨、サイエンス SARU）。

一月六日 実写映画『MIRACLE デビクロくんの恋と魔法』（監督：犬童一心）の一月二二日公開を記念して映画のキャラクターであるデビクロをモチーフにしたスペシャルショートアニメ「デビクロってなに？」（全三話「第一話「オレはデビクロ」、第二話「VS キラークロワッサン」、第三話「デビクロの人生講座」）がムービープラスにて初放送される（監督・絵コンテ「第一話・設定・デザイン」：チェ・ウニョン／絵コンテ「第二話・第三話」：湯浅政明／アニメーション：アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ／構成：黒住光／キャラクター原案：宮尾和孝／キャラクターデザイン：中野蘭子／アニメーション制作：サイエンス SARU／アニメーション制作協力：OLM）。

一月二二日 湯浅政明が「フードチェー

賞」といわれる第四二回アニー賞の「テレビ／放送アニメーション部門優秀監督賞」にノミネートされる。湯浅とウニョンが参加。

日付不詳 長篇アニメーションの制作をにらみ、事業拡大のため、マンシヨンの一室から暖炉のある一軒家へスタジオを移す。

二〇一五年

一月九日―五月一日 テレビアニメ『妖怪ウォッチ』（監督：ウシロシンジ／アニメーション制作：OLM TEAM NOUE）放送。第一話から第六七話までの E D アニメーション原画に、アベル・ゴンゴラとホアンマヌエル・ラグナが参加。楽曲はニャー K B ミツチノコパンダ「アイドルはウーニャニャの件」。第五五話以降はアニメーションの一部が変更された。

一月三日 日本のカートゥーンネットワークにて「フードチェーン」が日本初放送。

二月三日 『ペンポン THE ANIMATION』が第一八回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門の審査委員会推薦作品に選出される。

三月二二日 『ペンポン THE ANIMATION』が第一四回東京アニメアワードの T V 部門グランプリを受賞。

四月一八日 『クレヨンしんちゃんオラの引越し物語〜サボテン大襲撃〜』（監督：橋本昌和／制作：シンエイ動画、テレビ朝日、A D K、双葉社）公開。チェ・ウニョンはメキシコキャラクター原案（サボテンデザイン）、湯浅政明はサイエンス SARU が担当するシーンの絵コンテを担当。ホアンマヌエル・ラグナ、アベル・ゴンゴラ、鈴木かんち、川野達朗、清水勇司が参加。

六月二二日 「フードチェーン」が第三九回アヌシー国際アニメーション映画祭のテレビ部門に出品される。湯浅とウニョンが参加。

七月二二日 サイエンス SARU がアニメーション制作を手がけた「四季の歌」（歌：ダ・カーポ）を収録した文部科学省選定アニメーション作品の D V D 『みんなのどうよう 夕やけ小やけくうたいつぎたいいうた〜』（制作：シンエイ動画、日本コロムビア）発売。

八月二八日 阿佐ヶ谷 rooftop A にてトーク

イベント「サイエンス SARU ナイト〜湯浅政明と SARU の仲間たち〜」開催。湯浅、ウニョン、アベル、ホアンマヌエルが登場。

一月一六日 『アドベンチャー・タイム』の人気キャラクター・マーセリンがヒロインを務めるミニシリーズ「Stakes」が放送開始。サイエンス SARU が O P アニメーションを担当。撮影監督を務めたパテイスト・ペロンは、二〇一三年にサイエンス SARU で二カ月間のインターンシップをしており、その際「フードチェーン」の背景を一部担当していた。パテイストは後に同作ミニシリーズ「Islands」（二〇一七年一月三〇日放送開始）「Elements」（二〇一七年四月二四日放送開始）の撮影監督も務める。

二〇一六年

二月四日 サイエンス SARU が「Lakewood Plaza Turbo」「Carol」「Rad's Van」の三エピソードを制作したウェブアニメ『OK KO! Let's Be Heroes』がカートゥーンネットワークの YouTube チャンネルとカートゥーンネットワーク Video でこの日から順次配信される。三エピソードともアベル・ゴンゴ

ラ、ホアンマヌエル・ラグナが共同でアニメーション監督を務め、パテイスト・ペロンが「Lakewood Plaza Turbo」撮影・背景および「Carol」「Rad's Van」撮影・背景を担当した。

三月二五日 サイエンス SARU がアイキャッチ、コンセプトデザイン、アニメーション制作を手がけた「DISNEY XD ID」が YouTube で公開される（演出・背景・色彩・撮影・編集：アメル・ゴンゴラ）。

七月三日 『アドベンチャー・タイム』ミニシリーズ「Stakes」が日本のカートゥーンネットワークにて「アドベンチャー・タイム サブキャラ特集第二弾」として日本初放送。サイエンス SARU（アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ）による O P アニメーションの日本語版も公開。

一月一五日 山本周五郎賞を受賞した森見登美彦の小説を原作とした『夜は短し歩けよ乙女』アニメーション映画化および二〇一七年四月七日日本公開を発表。

二〇一七年

一月―三月 『夜は短し歩けよ乙女』が四

月に全国劇場公開されることに伴い、一月八日からTOKYO MXほかで『四畳半神話大系』が特別放送。サイエンス SARU が ED アニメーション制作を新規に手がける(絵コンテ・演出:湯浅政明、アニメーション:アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ、撮影・編集:パティスト・ペロン、エンディング制作:サイエンス SARU)。

一月一九日 サイエンス SARU 制作の長篇アニメーション映画『夜明け告げるルーのうた』が五月一九日からの公開決定をアナウンス。湯浅政明・サイエンス SARU 初の原作および企画作品。先に公開日程の発表された『夜は短し歩けよ乙女』は急遽立ち上がった企画であり、『夜明け告げるルーのうた』の制作末期に制作された。

三月一六日 永井豪のマンガ『デビルマン』を湯浅政明が監督し『DEVILMAN crybaby』としてアニメ化。二〇一八年初春からNetflixにて全世界一九〇カ国で配信することを発表。サイエンス SARU 初のシリーズ。

四月七日 長篇アニメーション映画『夜は短し歩けよ乙女』公開(監督:湯浅政明/脚本/キャラクター原案:ねむようこ/キャラクターデザイン・作画監督:伊東伸高/音楽:村松崇継/色彩設計:ルシル・ブリアン/Flash アニメーションチーフ/アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ/美術監督:大野広司/撮影:パティスト・ペロン/編集:丹彩子「グラフィニカ」/音響監督:木村絵理子/制作プロデューサー:チェ・ウニョン)。この作品は九九年作の『なちちやってパンバイヤン』が原型とされる。湯浅が吉田に脚本を依頼したのは、二〇〇一—〇三年にNHK教育テレビで放送されたテレビアニメ『カスミン』(監督:本郷みつる/シリーズ構成:吉田玲子)に設定デザインで参加した際に吉田の脚本を読んで、とても面白いと印象に残っていたから。

同日 サイエンス SARU 公式ウェブサイトをリニューアル。

五月二四日 サイエンス SARU オンラインショップがオープン。第一弾販売商品は『夜明け告げるルーのうた』の劇場物販商品。

六月七日 アニメーションスタジオの働き方改革の例としてサイエンス SARU が NHK 「クローズアップ現代」に取り上げられ

本:上田誠/キャラクター原案:中村佑介/音楽:大島ミチル/キャラクターデザイン・作画監督:伊東伸高/色彩設計:ルシル・ブリアン/Flash アニメーションチーフ:アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ/美術監督「春・夏・秋・冬」:上原伸一/美術監督「冬・バート」:大野広司/撮影監督:パティスト・ペロン/編集:齋藤朱里「グラフィニカ」/音響監督:木村絵理子/制作プロデューサー:チェ・ウニョン)。「マインド・ゲーム」以来の湯浅ファンである星野源がアニメ映画で声優単独初主演を務める。湯浅が星野に直筆のオフアワーの手紙を送り、星野は快諾した(1)。企画は一度、マッドハウス制作『四畳半神話大系』終了後に湯浅たちが準備していたことがあるが、実写など、何度もあちこちで企画が上がりながらも難航、立ち消え、再び湯浅に企画が戻ってきたという経緯がある(5)。「夜明け告げるルーのうた」へのジャンプアップ企画として急遽決まり、タイトなスケジュールながらも可能だったのは、その時の準備によるもの。「黒髪の乙女が一晩で

四季を歩き抜く話」にするという構想はその時点からあった。出来るだけ『四畳半神話大系』と同じスタッフを集め、同じスタイルで制作された。

同日 公式ムック『夜は短し歩けよ乙女 Walker』(KADOKAWA)発売。

四月八日 公式ガイドブック『夜は短し歩けよ乙女オフィシャルガイド』(KADOKAWA)発売。

四月二五日 『夜明け告げるルーのうた』がアヌシー国際アニメーション映画祭の長篇部門にノミネート。

五月一〇日 小説『夜明け告げるルーのうた』(KADOKAWA)発売。原作:湯浅政明、著者:三荻せんや。

五月一一日—一三日 中野のギャラリープixiv Zingaroにて『夜明け告げるルーのうた』湯浅政明×ねむようこ原画展を開催。『夜明け告げるルーのうた』ができるまでをコンセプトにねむようこのキャラクター原案イラストや湯浅政明監督のイメージボードを多数展示。各種キャラクターグッズの販売。湯浅によるサイン会も行なわれた。

五月一九日 『夜明け告げるルーのうた』公開(監督:湯浅政明/脚本:吉田玲子、湯浅政明/キャラクター原案:ねむようこ/キャラクターデザイン・作画監督:伊東伸高/音楽:村松崇継/色彩設計:ルシル・ブリアン/Flash アニメーションチーフ/アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ/美術監督:大野広司/撮影:パティスト・ペロン/編集:丹彩子「グラフィニカ」/音響監督:木村絵理子/制作プロデューサー:チェ・ウニョン)。この作品は九九年作の『なちちやってパンバイヤン』が原型とされる。湯浅が吉田に脚本を依頼したのは、二〇〇一—〇三年にNHK教育テレビで放送されたテレビアニメ『カスミン』(監督:本郷みつる/シリーズ構成:吉田玲子)に設定デザインで参加した際に吉田の脚本を読んで、とても面白いと印象に残っていたから。

躍動感溢れるアニメーションと制作の効率化の両立による定時退社と土日出勤なしを目指し(6)、全篇をFlashアニメーションで制作することのこだわりについてウニョンが説明した。

六月一八日—二〇日 上海国際映画祭パノラマ部門にて『夜明け告げるルーのうた』上映。湯浅とホアンマヌエルが参加。

六月一九日 アヌシー国際アニメーション映画祭で『夜明け告げるルーのうた』が最高賞にあたるクリスタル賞を受賞。『夜明け告げるルーのうた』以前に長篇部門で最高賞を受賞した日本の作品は、一九九三年の宮崎駿監督『紅の豚』、一九九五年の高畑勲監督『平成狸合戦ぽんぽこ』の二作。日本の作品が最高賞を受賞するのは二二年ぶり、スタジオジブリ作品以外では初。アヌシーで行われた上映会ではミュージカルシーンで手拍子も起こった。湯浅とウニョンが参加、賞を受けた。

七月二日 文化活動に優れた成果を示し、文化の振興または日本文化の海外発信・国際文化交流に貢献した人物に贈られる文化庁長官表彰の被表彰者が発表され、国際芸

術部門の対象者に湯浅政明が選出される。アニメーション監督が表彰されるのは短篇アニメーション『つみきのいえ』で第八一回アカデミー賞短篇アニメ賞に輝いた加藤久仁生監督以来、八年ぶり。

七月一三日—八月二日 『夜明け告げるルーのうた』『夜は短し歩けよ乙女』がファンタジア国際映画祭長篇コンペティション部門に出展され、『夜明け告げるルーのうた』が観客賞アニメーション部門銀賞、『夜は短し歩けよ乙女』銅賞を受賞。九月二三日 『夜は短し歩けよ乙女』が第四一回カナダ・オタワ国際アニメーション映画祭(九月二〇日—二四日)で長篇部門の最高賞(グランプリ)を受賞。同映画祭長篇部門でのグランプリは日本作品、日本人監督としては初の受賞。『夜明け告げるルーのうた』もノミネートされた。

一〇月—二〇一八年三月 OP アニメーション制作をサイエンス SARU (ホアンマヌエル・ラグナ、アベル・ゴンゴラ) が手がけた連続テレビアニメ『牙狼-GARO-VANISHING LINE-』(監督:朴性厚/アニメーション制作:Mappa) がテレビ東京をはじめ

として、TXN各局ほかで放送（OPアニメ制作は一期、二期ともにサイエンス SARU）。
一月二五日 新千歳空港ターミナルビルを会場に、さまざまなアニメ作品を上映する「新千歳空港国際アニメーション映画祭」にて湯浅政明監督作品が複数取り上げられ、四日には『マインド・ゲーム』を大音量での「爆音上映」、新作シリーズの『DEVILMAN crybaby』を一部上映し、湯浅政明、チェ・ウニョン、牛尾憲輔がトークを行った。また同日には空港ビル四階オアシス・パークで「スタジオ・プレゼンテーションサイエンス SARU」ワールドワイドなスタジオの秘密」と題し、チェ・ウニョン、押山清高、霜山朋久、Edg アニメーターの野口花梨、木下絵李、輕部達成らが制作秘話を語った⁽⁷⁾。
一月一八日 第九回 TAMA 映画賞特別賞を湯浅政明監督、及びスタッフ、キャスト一同が受賞。『夜は短し歩けよ乙女』が夜明け告げるルーのうた』に関する「エモーショナルな躍動感をスクリーンから解き放つアニメの新たな可能性を切り拓く先駆者として」が贈賞理由。

二〇一八年
一月二日 アメリカの映画配給会社 GKIDS が湯浅政明監督の『マインド・ゲーム』 SARU 制作の『夜は短し歩けよ乙女』を獲得したと発表。米国人キャストによる英語吹き替え版が制作された。
一月五日 動画配信大手 Netflix のオリジナルアニメ『DEVILMAN crybaby』全一〇話同時配信（監督：湯浅政明／脚本：大河内一楼／キャラクターデザイン：倉島亜由美／デビルデザイン：押山清高／音楽：牛尾憲輔／ラップ監修：KEN THE 390／色彩設計：橋本賢／美術監督：河野裕／撮影監督：久野利和／編集：齋藤朱里／音響監督：木村絵理子／Edg アニメーションチーフ：アベル・ゴンゴラ、ホアンマヌエル・ラグナ／アニメーションプロデューサー：チェ・ウニョン／アニメーション制作：サイエンス SARU）。アニメーターの小島崇史は押山の紹介で本作に参加したことをきっかけにサイエンス SARU と深く関わっていくことになる。また押山の本作への参加は、二〇一四年『スペース☆ダンディ』第九話「植物だって生

きてるじゃんよ」で作画監督・原画としてウニョンとタッグを組んだことがきっかけになっている。Netflix によると視聴者の九〇%以上は日本国外から⁽⁸⁾。
一月二〇日 『夜明け告げるルーのうた』、第三四回サンダンス映画祭にてプレミア上映。キッズ部門にノミネートされる。湯浅ウニョンが参加。
二月一五日 第七二回毎日映画コンクールにて『夜明け告げるルーのうた』が大藤信郎賞を受賞。選考会では「既存のアニメの概念を覆す斬新な作品」「挑戦的でアニメの楽しさがある」と評価された⁽⁹⁾。
二月二三日 『夜明け告げるルーのうた』、ニューヨーク国際子ども映画祭にてオープニング上映。
三月二日 第四一回日本アカデミー賞にて、『夜は短し歩けよ乙女』が最優秀アニメーション作品賞を受賞。
三月八日 CG・VFX 技術を取り入れた映像作品を一挙に紹介する日本で唯一の祭典である第六回 VFX JAPAN アワード 2018 劇場公開アニメーション映画部門にて『夜明け告げるルーのうた』が優秀賞を受賞。

三月一六日 第二一回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門大賞を『夜明け告げるルーのうた』が受賞。同じ監督の作品が三度受賞するのは初。また、『夜は短し歩けよ乙女』が審査委員推薦作品に選出される。

三月二四日・二五日 東京ビックサイトで開催された AnimeJapan 2018 にサイエンス SARU として初めて出展。『夜は短し歩けよ乙女』や『夜明け告げるルーのうた』『DEVILMAN crybaby』の展示やグッズの先行販売などを実施。

一〇月二五日―一二月三日 東京・六本木を主会場とする第三一回東京国際映画祭（TIFF）で湯浅政明監督作品の特集上映「アニメーション監督湯浅政明の世界」が行なわれる。『夜明け告げるルーのうた』『DEVILMAN crybaby』などを上映。併せて湯浅のトークショーなども開催された。

一〇月二五日 六本木ヒルズで行なわれた第三一回東京国際映画祭レッドカーペットイベントに湯浅政明が登場。湯浅がメインスタッフとして携わっていた『ちびまる子ちゃん』、ゲスト監督を務めた『アドベン

チャー・タイム』のフィン&ジェイクが特集上映開催を祝福。
一〇月二八日 長篇アニメーション映画『きみと、波にのれたら』鋭意制作中との情報解禁。
一二月三日 『きみと、波にのれたら』の日本での劇場公開日が二〇一九年六月二日に決定と情報解禁。

二〇一九年

二月四日 『クレヨンしんちゃん』の人気キャラクター、シロを主人公にしたアニメ『SUPER SHIRO』が Abema TV & ビデオパスにて一〇月一四日から独占配信との情報が解禁される。

二月一六日 インターネット配信サービス Crunchyroll により二〇一七年より始められた、アニメーションとアニメーション映画に対して複数の部門毎に授与されるクラウンチロールアニメアワード 2019 にて『DEVILMAN crybaby』が七部門にノミネートされ、最優秀作品賞を受賞。また、初めて設けられた最優秀監督賞を湯浅政明が同作品で受賞。

二月二六日 『夜明け告げるルーのうた』、ブルネイで開催された Japanese Film Festival 2019 にて上映。

三月一日 『DEVILMAN crybaby』第二一回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査委員会推薦作品に選出。

三月三日 『夜明け告げるルーのうた』、ウラジオストクで開催された第五二回日本映画祭にて上映。

三月一八日 サイエンス SARU 業務拡大に伴い本社を移転。

四月一六日 『きみと、波にのれたら』、アニメーション国際アニメーション映画祭 2019 の長篇コンペティション部門にノミネートされる。

五月六日 『映像研には手を出すな!』TVアニメ化決定を発表。原作：大童澄瞳（小学館『月刊スピリッツ』連載）、サイエンス SARU 初のテレビ放送によるアニメシリーズ。

五月二四日 キアチマチ作画によるマンガ『きみと、波にのれたら』小学館フラワーコミックスより刊行。

六月六日 豊田美加による小説『きみと、

波にのれたら』(小学館)発売。

六月二日 古川日出男『平家物語 大王の巻』をタイトル『大王』として、監督・湯浅政明、キャラクター原案・松本大洋、脚本・野木亜紀子のタッグで長編アニメーション映画化することを発表。野木がアニメ脚本を手がけるのは初。このときは二〇二一年公開とアナウンスされた。

六月二日 『きみと、波にのれたら』全国約三〇〇スクリーンにて大規模公開(監督・湯浅政明/脚本・吉田玲子/音楽・大島ミチル/キャラクターデザイン・作画監督・小島崇史/EDアニメーションチーフ・アベル・ゴンゴラ/美術監督・赤井文尚/色彩設計・中村絢都/撮影監督・福土享/編集・廣瀬清志/音響演出・笠松広司/アフレコ演出・木村絵理子/エグゼクティブプロデューサー・種田義彦/プロデューサー・岡安由夏、チェ・ウニョン/アニメーション制作・サイエンス SARU)。「異形の者とのラブストーリー」というお題から、水にまつわるラブストーリーを湯浅が提案。『夜明け告げるルーのうた』は意見者が多く脚本が難航したが、今回は絞って最初から吉田が参加し、スムーズに脚本作りが行なわれた。小島は

キャラクターデザインに関して湯浅から「できるだけ少女マンガ風に」「オシャレな雰囲気を」とオーダーされている⁽¹⁰⁾。

同日 サイエンス SARU がミュージックビデオ/アニメーション制作を手がけた GENERATIONS from EXILE TRIBE 「Brand New Story」(きみと、波にのれたら)主題歌)のミュージックビデオが公開される(絵コンテ・演出・編集・アベル・ゴンゴラ/演出・山代風我/キャラクターデザイン・作画監督・小島崇史/美術監督・赤井文尚/色彩設計・中村絢都/撮影監督・出水田和人)。

同日 巨大水槽や人気のシャチパフォーマンスなどをアニメで再現した、千葉県鴨川市の鴨川シーワールドとのタイアップCM(二五秒)が、映画公開に合わせて関東圏など一部地域のフジテレビ系列にて放映開始、および同館のホームページでも配信が開始(演出・山代風我/キャラクターデザイン・作画監督・小島崇史/美術監督・赤井文尚/色彩設計・中村絢都/撮影監督・出水田和人/アニメーション制作・サイエンス SARU)⁽¹¹⁾。
同日 『公式ビジュアルストーリーブック』きみと、波にのれたら』小学館から発売。

六月二三日 『きみと、波にのれたら』が第二回上海国際映画祭金爵賞アニメーション最優秀作品賞受賞。同映画祭での公式上映とレッドカーペットイベントおよび授賞式に片寄涼太 (GENERATIONS from EXILE TRIBE) が参加。

七月二四日 『きみと、波にのれたら』が、カナダ・モントリオールで開催の第二三回ファンタジア国際映画祭において長編アニメーション作品のグランプリである今敏賞を受賞。

九月二一日 『きみと、波にのれたら』が二〇一九年スコットランド・ラブズ・アニメーション審査員賞受賞。

一〇月九日 小松左京の小説『日本沈没』を原作にした湯浅政明監督によるNetflixオリジナルアニメシリーズ『日本沈没2020』制作発表。二〇二〇年に全一〇話での全世界独占配信がアナウンスされる。一九七三年刊行の原作は二度の映画化のほか、テレビ、ラジオドラマ、マンガになったがアニメ化は初。

一〇月一三日 『きみと、波にのれたら』が第五一回シッチェス・カタロニア国際映

画祭アニメーション部門最優秀アニメーション長編映画賞を受賞。

一〇月一四日 『クレヨンしんちゃん』の人気キャラクター、シロを主人公にしたアニメ『SUPER SHIRO』が Abema TV & ビデオパスにて独占配信(原作・臼井儀人/総監督・原案・湯浅政明/チーフディレクター・キャラクターデザイン・霜山朋久/脚本・うえのきみこ/色彩設計・村田恵里子、木幡美雪/美術監督・石田晶子/撮影監督・久野利和/編集・齋藤朱里/音響監督・大熊昭/音楽・多田彰文、東大路憲太/アニメーションプロデューサー・チェ・ウニョン/アニメーション制作サイエンス SARU)。

二〇二〇年

一月六日―三月三日 TVアニメ『映像研には手を出すな!』(全一二話)がNHK総合で放送(監督・湯浅政明/脚本・木戸雄一郎/キャラクターデザイン・浅野直之/音楽・オオルタイチ/美術監督・野村正信/色彩設計・中村絢都/撮影監督・関谷能弘/編集・齋藤朱里/音響監督・木村絵理子/アニメーション制作・サイエンス SARU)。エンディングスタッフには原作者の児童澄瞳も参加した。

三月二五日 湯浅政明、サイエンス SARU の代表取締役を退任。チェ・ウニョンが二代目代表として就任⁽¹²⁾。代表取締役交代の発表は三月二五日にサイエンス SARU 公式サイトにて行われ、四月一日に湯浅が Twitter アカウント上でも告知した。

四月二〇日 放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、テレビ、ラジオの番組、関係者を顕彰する「ギャラクシー賞」の三月月間賞を『映像研には手を出すな!』が受賞。

六月一五日 『大王』初のオンライン開催となるアヌシー国際アニメーション映画祭2020内のプログラム「Work in Progress」に選出。プログラム内の動画で湯浅監督のコメントとともに制作中のアニメーションを一部公開。

七月九日 Netflix オリジナルアニメ『日本沈没2020』配信(監督・湯浅政明/脚本・吉高寿男/音楽・牛尾憲輔/アニメーションプロデューサー・チェ・ウニョン/シリーズディレクター・許平康/キャラクターデザイン・和田直也/Flash アニメーションチーフ・アベル・ゴンゴラ/美術監督・赤井文尚、伊東広道/色彩設計・橋本賢/

撮影監督・久野利和/編集・廣瀬清志/音響監督・木村絵理子/アニメーション制作サイエンス SARU)。
八月二〇日 シリーズ『日本沈没2020』を湯浅監督が再構築し、5・1chの劇場仕様の音響とともに一本の劇場作品に編集された『日本沈没2020 劇場編集版 シズマヌキボウ』を十一月一三日に全国公開と発表。

一〇月二三日 サイエンス SARU、Netflix と新規作品制作における包括的業務提携を締結したことを発表。

十一月三日 『日本沈没2020 劇場編集版 シズマヌキボウ』劇場公開。

十二月二日 『映像研には手を出すな!』が「ニューヨーク・タイムズ」が選ぶ二〇二〇年の最も優れたテレビ番組「ベストTV番組2020」と「ベストTV番組 海外部門2020」に選出される。

十二月一〇日 『映像研には手を出すな!』が『The New Yorker』のベストTV番組2020に選出される⁽¹³⁾。

二〇二一年

二月二日 東京アニメアワードフェスティバル 2021 アニメ・オブ・ザ・イヤー部門でファン選出の「みんなが選ぶベスト100」で『映像研には手を出すな!』が一位になり、同部門で作品賞(テレビ部門)を受賞。

二月二〇日 Crunchyroll 主催クラシチロールアニメアワード 2021 において『映像研には手を出すな!』がベストアニメーション賞、湯浅政明が二度目のベストディレクター賞を受賞。

三月三日 湯浅政明が、文化庁が芸術分野で優れた業績を挙げた人に贈る芸術選奨のメディア芸術部門で文部科学大臣賞において二〇二〇年度受賞者となる。

三月四日 第四八回アニメ賞にて『きみと波にのれたら』がインディペンデント作品賞に、湯浅政明監督が監督賞にノミネートされる。

三月二日 『映像研には手を出すな!』が第二四回文化庁メディア芸術祭でアニメーション部門の大賞を受賞。湯浅は初の四度目大賞受賞者となる。

六月二〇日 アヌシー国際アニメーション映画祭で『日本沈没 2020』の第一話「オワリノハジマリ」がテレビ部門の審査員賞を受賞。

七月二七日 『犬王』の音楽を大友良英が、主演声優として犬王をロックバンド「女王蜂」のアヴちゃん、友魚を森山未來が演じることが発表される。

七月二八日 イタリアで開幕する第七八回ベネチア国際映画祭で斬新な作品を集めたオリゾンティ部門(長篇)に『犬王』が選出。同映画祭にて世界初上映。湯浅はこれがベネチア国際映画祭初参加。

同日 『犬王』が第四六回トロント国際映画祭スペシャル・プレゼンテーション部門に選出される。日本の長篇アニメーションが選出されたのは、二〇一三年の『風立ちぬ』、二〇一九年の『天気の子』以来。

八月二日 『四畳半タイムマシンブルース』アニメ化決定の情報公開(原作:森見登美彦『四畳半タイムマシンブルース』/原案:脚本:上田誠/監督:夏目真悟/キャラクター原案:中村佑介/音楽:大島ミチル/アニメーション制作:サイエンス SARU)。

九月三日 古川日出男訳『池澤夏樹』個人

編集 日本文学全集 09 平家物語』原作、監督:山田尚子、脚本:吉田玲子による『平家物語』TVアニメ制作を発表。

九月九日 『犬王』が第七八回ベネチア国際映画祭オリゾンティ部門でワールドプレミア上映。同部門選出は日本の長篇 2D アニメーションとしては初の快挙。湯浅、ウニョンが参加。

九月一日 第四六回トロント国際映画祭で『犬王』が北米プレミア上映。同映画祭のスペシャル・プレゼンテーション部門に正式出品。

九月十五日 フジテレビの映像配信プラットフォーム FOD にてアニメ『平家物語』先行配信開始。

九月二日 映画『スター・ウォーズ』のルーカスフィルムと日本の七つのアニメスタジオが組んだオリジナル短篇アニメプロジェクト『スター・ウォーズ・ビジョンズ』がディズニープラスで全九話を一挙独占配信。サイエンス SARU はチェ・ウニョン監督『AKAKIRI (赤霧)』(監督:チェ・ウニョン/脚本:木戸雄一郎/キャラクターデザイ

ン・作画監督:浅野直之/演出:藤倉拓也/美術監督:渡辺悠祐/色彩設計:中村絢都/編集:廣瀬清志)とアベル・ゴンゴラ監督『TOBI』(監督:絵コンテ・作画監督:アベル・ゴンゴラ/脚本:木戸雄一郎/キャラクターデザイン:堀剛史/美術監督:福留嘉一/色彩設計:橋本賢/編集:廣瀬清志)を制作。ウニョンは短篇プロジェクトに参加した九人の中で唯一の女性監督。

一〇月六日―十五日 第二六回釜山国際映画祭 2021 にて『犬王』上映。

一〇月二三日 第二三回ブチオン(富川)アニメーション国際映画祭の長篇コンペティション部門にて『犬王』が「Special Distinction Prize」(特別優秀賞)を受賞。

一一月二日 湯浅政明、紫綬褒章を受章。

一一月三日 東京国際映画祭のジャパニーズ・アニメーション部門で『犬王』が日本初公開。東京・TOHO シネマズ シャンテのティーチンに湯浅政明が参加。

一一月八日 第一一回ロッテルダム国際映画祭での『犬王』上映および湯浅政明監督作品の特集上映が発表される(後にオンライン開催となり上映は延期)。

二〇二二年

一月―三月 『平家物語』がフジテレビの深夜アニメ枠「JUE」ほかにてテレビ放映開始(監督:山田尚子/脚本:吉田玲子/キャラクター原案:高野文子/音楽:牛尾憲輔/キャラクターデザイン:小島崇史/美術監督:久保友孝[ではぎやらり])/動画監督:今井翔太郎/色彩設計:橋本賢/撮影監督:出水田和人/編集:廣瀬清志/音響監督:木村絵理子/音響効果:倉橋裕宗 [Oonahana] /歴史監修:佐多芳彦/琵琶監修:後藤幸浩)。アマゾンプライムビデオなどでも配信。

二月二〇日 霜山朋久監督のTVアニメ『ユレイデオコ』放送予定と発表。

三月十五日 『犬王』の日本公開が五月二八日に決定と情報解禁される。

三月一日 一九七四年よりフランス南西部アングレーム市で開催される『漫画のカーンズ』とも呼ばれる欧州最大級のマンガイベント・アングレーム国際漫画祭で『犬王』プレミア上映とQ&Aイベント。翌一九日にトークイベント「マンガが動き出す時」開催。合わせてアート展も開催。キャ

クター原案を務めた松本による原画が世界初展示。湯浅が参加。

四月一三日 六月一日にアヌシー国際アニメーション映画祭にて『犬王』が上映されることや、Mifa Campus に湯浅政明が登場することが発表される。

四月二日―六月二七日 京都国際マンガミュージアムギャラリにて「TVアニメ『平家物語』高野文子と映画『犬王』松本大洋キャラクター原案展示」開催。

四月二八日 ニュータイプ編『平家物語アニメーションガイド』(KADOKAWA)発売。

五月二八日 『犬王』劇場公開(監督:湯浅政明/キャラクター原案:松本大洋/脚本:野木亜紀子/音楽:大友良英/総作画監督:亀田祥倫、中野悟史/キャラクター設計:伊東伸高/演出:山代風我/美術監督:中村豪希/色彩設計:小針裕子/撮影監督:関谷能弘/編集:廣瀬清志/音響監督:木村絵理子/音響効果:中野勝博/録音:今泉武/歴史監修:佐多芳彦/能楽監修:宮本佳造/能楽実演監修:亀井広忠/琵琶監修:後藤幸浩/アニメーション制作:サイエンス SARU)。

六月十五日 アヌシー国際アニメーション映画祭 Work in Progress にて『Garden of

Remembrance』(監督・脚本：山田尚子、キャラクター原案：水野悦子、音楽：ラブリリーサマーちゃん)を制作中であることを発表。二〇二三年公開予定。

六月三日 松本大洋・湯浅政明著『劇場アニメーション「犬王」誕生の巻』(河出書房新社 発売)。

七月三日 TVアニメ『ユーレイデコ』放送(シリーズ構成・原案・脚本：佐藤大/原案：湯浅政明/脚本：うえのきみこ/監督：霜山朋久/音楽：ミト「クラムボン」、KOTARO SATO、Yobasu303/キャラクターデザイン：本間晃/美術監督：赤井文尚/色彩設計：辻田邦夫/撮影監督：関谷能弘、伊藤ひかり/編集：齋藤朱里/音響監督：久保宗一郎/音響効果：西村睦弘/アニメーション制作：サイエンス SARU)。

註

- (1) 小谷知也「アニメ『ピンポン』の斬新さは、Pach 使うに秘密があった！ Science SARU「へ行く」『WIRED JAPAN』二〇一四年九月一日配信、<<https://wired.jp/brandel/2014/09/10/science-saru/>>。
- (2) 『ピンポン コンブリートアートワークス』学研プラス、二〇一四年、一三四頁。
- (3) 同前、五二頁。
- (4) 「星野源がアニメ映画『夜は短し歩けよ乙女』で声優単独初主演 最も旬な男」、『スポーツ報知』二〇一六年二月十五日。
- (5) 「小原篤のアニメゲ井」夜は乙女と人魚と悪魔、『朝日新聞デジタル』二〇一七年四月一日配信。
- (6) 土屋直也・ニュースクラ編集長「ネットメディアの視点」『アニメ王国』日本は1T周回遅れ 最高賞生んだソフトとスペイン人＝土屋直也、『エコノミスト』二〇一七年七月四日、一〇六頁。
- (7) 「2日開幕」新千歳空港国際アニメ映画祭 ＊国内外250本 多彩に＊トクも

充実、『北海道新聞』二〇一七年一〇月三一日夕刊。

- (8) 麦倉正樹「現代の肖像アニメーション 監督湯浅政明 世界って結構面白いじゃん」、『AERA』二〇一八年一〇月八日号、五三頁。
- (9) 木村光則「第72回毎日映コンの顔」／4止 湯浅政明／ふくだみゆき／代島治彦、『毎日新聞』二〇一八年二月二三日夕刊。
- (10) 湯浅政明・吉田玲子対談「おややかな恋物語とその先にあるもの」、『キネマ旬報』二〇一九年七月上旬号、三七―三八頁および「気鋭スタッフが語る、「きみと、波にのれたら」と湯浅監督」、同四二頁。
- (11) 「鴨川シーワールドCMに、千葉舞台映画とタイアップ、21日から公開」、『千葉日報』二〇一九年六月一日。
- (12) 「代表取締役交代と新体制について」、『サイエンス SARU NEWS』二〇二〇年四月三日配信、<<https://www.sciencesaru.com/single-post/202004sciencsarud>>。

(二〇二二年七月二七日作成)